

経済②「国民福祉」

消費者問題・労働 B

🕒 7分

1. 次の問いに答えなさい。

- (1) 消費者は、自分の意思と判断によって商品を選択し、購入すべきであるという考えを何というか。

 [1]

- (2) 消費生活の安定と向上を図るため、消費者の権利を守り、自立を支援することを目的として定められた法律を何というか。

 [2]

- (3) 消費者を、契約に関するさまざまなトラブルから守るため、違法契約に気付いてから1年以内であれば契約の取り消しを可能にした法律を何というか。

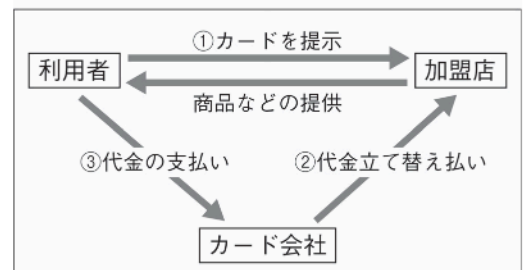
 [3]

2. 右の図Ⅰ・Ⅱを見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 図Ⅰのような流れで、買い物などの支出を行うことができるカードを何というか。

 [4]

図Ⅰ



- (2) (1)のカードについて一般的に述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア このカードを使えば、その人の収入の規模などに関係なく、無制限に支出ができる。
- イ このカードで支出できる額には、主にその人の過去や将来の収入に応じた限度が設けられている。
- ウ このカードで支出するための金額は、前もってカード会社に預けておく必要がある。
- エ このカードで買い物をするときには、必ずカードを店に見せる必要があるので、カードを盗まれても、オンライン・ショッピングで悪用される心配はないという利点がある。

 [5]

次ページにつづく▶▶▶

- (3) 図Ⅱに示した制度にしたがって、消費者が商品購入の契約を解除することを何というか。

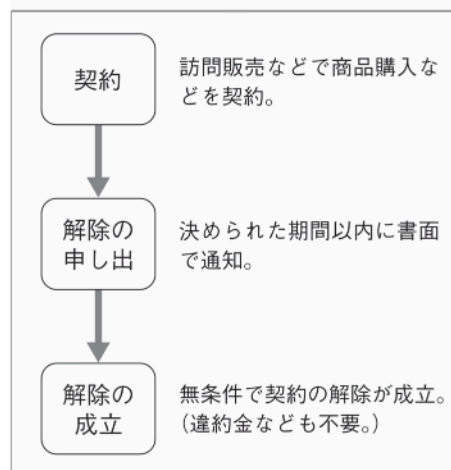
[6]

- (4) 次の文章は、図Ⅱの制度にしたがって商品購入の契約を解除できる場合の例を示したものである。購入した人が不利な目にあう場合が多いため問題視されている、このような販売手法を何というか。あとから1つ選び、記号で答えなさい。

知らないアクセサリ販売会社の人から電話がかかってきて、自宅近くの喫茶店に呼び出された。行ってみると、この人からプラチナの指輪の購入を巧みに勧められ、言われるままに購入してしまった。

- ア ネットオークション イ キャッチセールス
ウ アポイントメントセールス エ ローン

図Ⅱ



[7]